



# 大 空 (たいくう)

## PTA 総会ご出席ありがとうございました

去る4月27日(土)にPTA総会が行われました。大変寒い中、多くの保護者の方にご出席を賜り、誠にありがとうございました。総会の出席率は50.8%でした。目標の出席率60%には届きませんでしたが、その後の学年PTA、体育科育成会総会等は盛会でした。総会では、年度の事業・決算報告、今年度の事業案・予算案・役員案などを審議していただき、それぞれを承認していただきました。また、昨年度PTA活動にご尽力いただきました渡邊市也PTA会長に感謝状が贈呈され、新たに米田謙新PTA会長が就任されました。そして新会長のもと新体制で今年度のPTA活動がスタートしました。PTAあいさつ運動他、今年度は東北PTA連合会の大会が7月4日～5日に山形市で開催されます。今年度も会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 地区総体で優勝続出！

5月11日～12日に行われた地区高校総体では、晴天の下各部とも大変頑張ってくれました。団体優勝はソフトテニス男子、柔道女子、弓道男子、弓道女子、ハンドボール男子、ラグビーフットボールでした。そのほか団体入賞、個人優勝・入賞多数ありましたが、紙面の都合上、誠に申し訳ありませんが、割愛させていただきます。今後は5月23日から酒田市で行われる県高校総体陸上競技をかわきりに、「感動は無限大 南部九州総体 2019」を目指して、県内各地で熱い戦いが繰り広げられます。各選手がベストを尽くすことはもちろん、応援が大きな力になりますので、ぜひ生徒・保護者の皆様の応援をよろしくお願いいたします。

## 県高校総体陸上競技結果 ～昨年に引き続き、女子総合優勝！～

県高校総体のトップを切って、陸上競技大会が5月23日から27日まで開催されました。5月としては非常に暑い中、酒田市光が丘陸上競技場で熱戦が繰り広げられました。昨年に引き続き女子学校対抗総合で優勝、男子学校対抗総合ではわずかの差で準優勝でした。優勝は以下の通りです。インターハイを目指して6月14日から秋田市で行われる東北大会でさらに頑張ってもらいたいと思います。

〈優勝種目：( )は学年〉

男子 4×400m：〈清水裕貴(2)、市川日向(2)、伊藤悠斗(3)、高橋辰壽(3)〉 棒高跳：犬飼 匠(2)  
三段跳：伊藤悠斗(3)

女子 100m：阿部璃音(2) 200m：阿部璃音(2) 400m：後藤小真知(3) 100mH：阪 希望(3)  
400mH：阪 希望(3) 4×100m：〈岡田 悠(3)、阿部璃音(2)、青野心音(3)、原 伶奈(3)〉  
4×400m：〈後藤小真知(3)、阪 希望(3)、青野心音(3)、阿部璃音(2)〉 砲丸投：寺崎真央(2)  
円盤投：寺崎真央(2) 七種競技：最林寺 悠(3)

## 台湾パラリンピック柔道チームが来校

5月17日(金)に台湾パラリンピック柔道の選手が本校を訪れて、柔道部と練習と交流を行いました。山形市は、「2020年東京オリンピック・パラリンピック」の台湾のホストタウンに登録されています。そこで、台湾のパラリンピック柔道の強化合宿が山形市で行われることになり、その練習会場と練習相手として、本校柔道部に要請がありました。午後3時ごろ台湾の選手3名と、日本のパラリンピック柔道の候補選手、関係者等総勢20数名が来校しました。校長先生にあいさつした後、早速本校で2時間ほどの練習で汗を流しました。その後本校生徒と簡単な交流会を行いました。これをきっかけに、「2020年東京オリンピック・パラリンピック」を身近に感じてもらい、興味と関心をもつきっかけにな

ってほしいと思います。

## 生徒部からのお願い

保護者の皆様には、日頃より、本校生徒指導につきまして多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。今年度も全般的には落ち着いた新年度スタートを切っておりますが、5月に入り立て続けに3件の自転車事故が発生しております。自転車の安全な乗車への意識がいまだに低いと言わざるを得ません。

～参考～ 山形警察署管内の過去5年間の高校生被害事故

- ① 発生件数は817件。(0.44件/日)
- ② 781件軽傷(1か月未満で完治)、36件重傷(完治まで1か月以上)。
- ③ 登下校時が約70%。
- ④ 自転車同士の出会い頭事故が約50%。
- ⑤ 山形県は、世帯当たりの自家用車保有台数が全国2位、公共交通機関利用率が全国最下位。

特に上記⑤から、自家用車利用率が本県は非常に高く、自動車による交通事故リスクも高いということは、我々教職員、生徒、保護者の皆さん、全てにおいて再認識しなければならないところだと思います。

次に、あらためて交通安全・事故防止に関する3点についてご協力をお願いいたします。

### 1 道路交通規則の順守・マナーの向上

まずは「並進」、「無灯火」、「一時不停止」、「2人乗り」、「信号無視」、「傘さし」、「ヘッドホン」、「携帯・スマホ」という道路交通規則違反行為の再確認、自転車は車両(自動車と同じ)という認識を持つことを、ご家庭でもお話しいただきたいと思います。

また、「右側走行」、「歩道走行」も高校生のみならず目につく現状です。「自転車は車道の左側を走行する」、「歩道は、自転車通行可の歩道のみ乗車しての通行ができる(降りて押して歩けば歩行者扱い)」ということも、しっかり認識させていただきたいと思います。(そして、歩道はあくまでも歩行者優先です。徐行が基本です。)

「信号無視」に関しては、「自転車は車両用信号に従う」という認識が足りない(欠けている)ことが大きな要因です。車両用信号しかない交差点が要注意です。



自転車通行可の標識

### 2 事故発生時の適切な対応

次に、万が一事故を起こしてしまった時の対応についてです。こちらも残念ながら今年度起きたケースの多くで、きちんとした対応をせずに事故現場を去ってしまっています。

- ① 必ず互いの氏名・住所・電話番号などの連絡先を確認すること。
- ② 速やかに警察に通報すること。

この2点を決して怠ることの無いよう、お願いいたします。「急いでいるから」、「遅刻するから」ではなく、適切な対応することが何よりも最優先です。

次に、保護者の皆様の送迎時の自動車についてのお知らせとお願いです。

### 3 送迎時の自動車に関して

先日、「山形県高等学校交通安全指導協議会」の会議の席上、山形警察署から「横断歩行者妨害の取り締まりを強化しています。信号機のない横断歩道に歩行者がいる場合は必ず停止してください。」とのお知らせをいただきました。また、「横断歩道の手前に停止車両がある場合は、付近に歩行者がいなくても必ず一時停止して歩行者を確認しないと、横断歩行者妨害になる。」というご指導もいただきました。お気を付けください。

もう1点は、「本校敷地内での事故防止のために、送迎時の校地内への進入はご遠慮ください」というお願いです。部活動のトレーニングで走っている生徒、登下校の自転車が多数校地内におりますので、積雪や路面凍結で特に危険な冬期はなおのことですが、年間を通してご遠慮くださいますようお願いいたします。正門付近で降ろしていただき、(十分ご注意のうえ)正門を入れてすぐのスペースで転回していただき、お帰りください。ただし、お子様がケガで歩行が困難な状態の時などは例外ですので、その旨学校にお知らせのうえ、校地内は徐行でお進みいただき昇降口前で下車させてください。

学校としましても、大切な「いのち」に関わることでありますので、安全講話やマナーアップ運動をはじめ、改善に向けた取り組みを積極的に展開してまいりたいと思いますので、ご家庭でも折に触れ話し合いいただきますよう、どうぞよろしくをお願いいたします。

(生徒指導部長 茂木 卓矢)